



—町のスローガン—

豊かな自然みんなで

拓く町 伸びる町

- 東由利今年の主な出来事 2・3
- 老方地区コミュニティセンター今月竣工 4
- 町長の中国訪問日記① 5
- すすむ道路整備 6・7
- 第1回東由利町産業文化祭 8・9



広報

“四つ子”スクスク
全国でも珍しく県内で初めて

山崎の小松睦雄さんが飼育している牛から9月12日に生れた四つ子の仔牛は、2か月を過ぎ元気に育っていますが、その後の調べで順調な成育は全国的に珍しく、県内では初めてということがわかりました。4頭はNHKテレビ番組「伊達政宗」にちなんで、生れた順に梵天、虎菊、小十郎、めごひめと名付けられ、このほど初めて外での散歩を体験、元気ぶりを披露しました。(写真・ $\frac{1}{2}$)

12月

ひがしゆり

No. 393

題字 / 佐々木青洋氏 (東由利町出身)

祝竣工 東由利町健康増進センター・町営テニスコート



長年の念願だった白沢トンネルが開通。10月22日
開通式・記念パレードが行われました(広報10月号)



肉用牛の増頭に1頭当たり6万円(2回に分割)の補助金が交付されるもので、今年はこれまで28頭に交付されました。

●肉用牛増頭対策事業

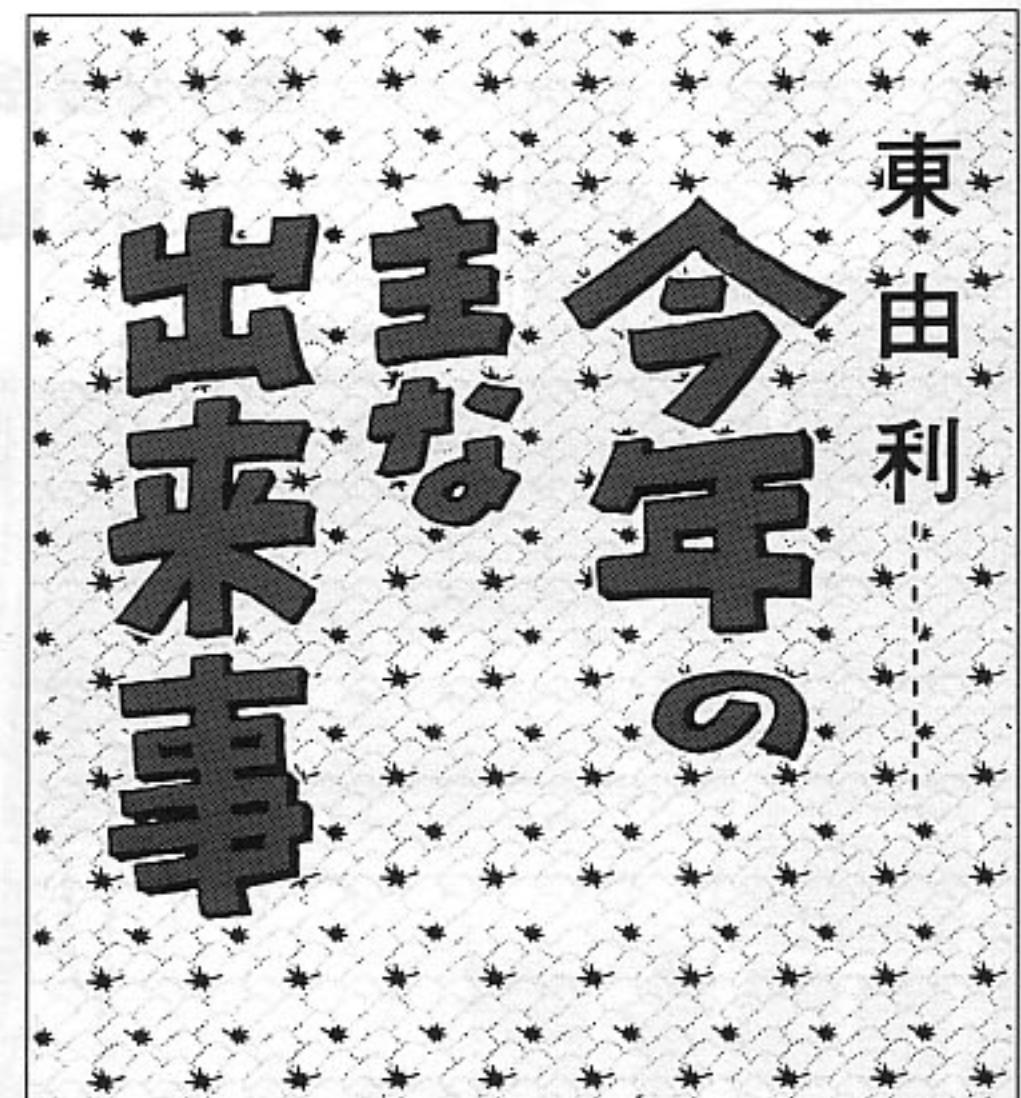
●長寿祝い金制度

90歳以上のお年寄りに祝い金が贈呈されるもので、100歳になられた佐々木ミネさん(大琴)をはじめ、今年は17人に贈られました。

祝 佐々木ミネさん百才おめでとう



今年は新しい制度も
生れました……

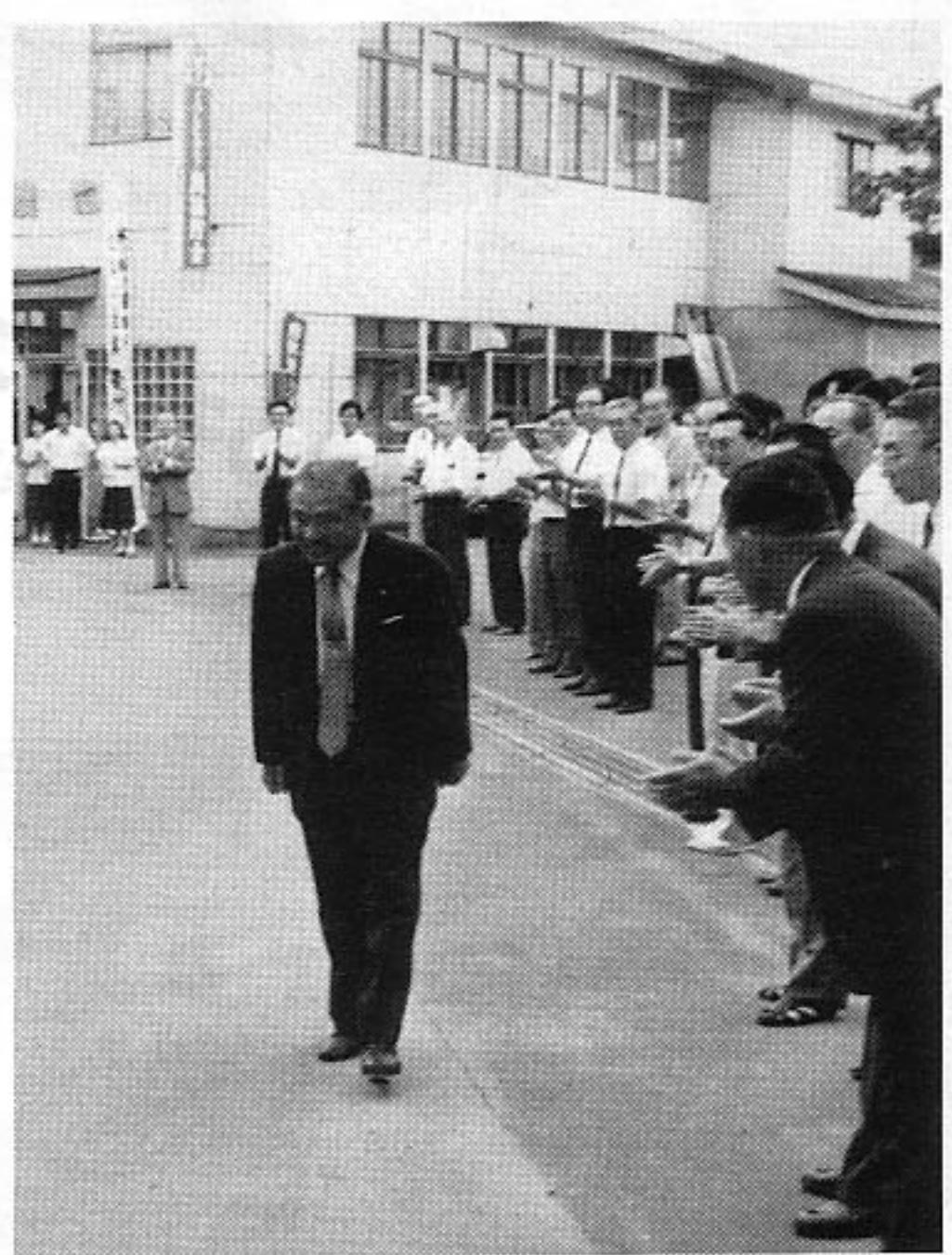


今年も残すところあと一ヶ月となりました。

今年は、待望の健康増進センターとナイター設備のテニスコートがオープンするなど、大きな出来事がたくさんありました。

今号では、今年みなさんに「広報ひがしゆり」でお知らせした中から、主なものを写真で拾つてみました。

この一年を振りかえり、明るい新年をお迎えください。



8月19日任期満了に伴う町長選挙は、立候補届出が畠山現町長1人だったため、無投票で同氏が再選されました(広報8月号)

町民待望の健康増進センターとナイター設備のテニスコートがオープンし、4月から本格利用されました。竣工式は6月5日関係者2百人が出席して行われました（広報3・5・7月号）



袖山地区多目的研修施設「袖山館」が旧袖山小跡地にオープン。5月28日に竣工式が行われました（広報6月号）

8月に3度の豪雨が来襲、同28日は最大20ミリ通算で90ミリの雨量を記録し昭和50年以来の大きな被害を受けました（広報9月号）



（写真は大坂イヨさん・下通撮影）



県知事・議員選挙が4月12日に行われ、佐々木現知事が3選、由利郡選出県議も現職3氏が当選しました。投票率は73.95%で、全県ワースト3でした（広報5月号）



●梅の里づくり事業

梅苗木が、希望の自治会や各種団体に無償配布されるもので、今年は9団体に約600本が配布されました。



●縁組世話人報奨制度

町内30歳以上未婚男女の縁組世話人に、3~5万円の報奨金が交付されるもので、今年は4人に交付されました。

- 1 月 ——
 - 6・消防出初式（大琴小体育館）
 - 22・水田農業確立対策協同班長会議（有鄰館）
- 2 月 ——
 - 10・大琴婦人消防隊が（財）日本消防協会長表彰受賞（日本消防会館）
 - ・暖冬（最深積雪は1月22日に記録した63センチ）
- 3 月 ——
 - 14・収入役小野丹左エ門氏退任
- 4 月 ——
 - ・健康増進センターオープン
 - ・ナイター設備テニスコート ク
 - ・肉用牛増頭対策事業スタート
 - ・長寿祝い金制度 ク
 - ・縁組世話人報奨制度 ク
 - ・梅の里づくり事業 ク
- 12・知事・県議選挙（投票率73.95%）
- 25・農村基盤総合整備事業・県営開拓地道路整備事業竣工式（有鄰館）
- 5 月 ——
 - 9~10・黄桜まつり（八塩ダム）
 - 28・袖山地区多目的研修施設「袖山館」竣工式
- 6 月 ——
 - 5・健康増進センター・テニスコート竣工式（有鄰館）
 - 9~11・敬老会（450人出席）
 - 13・「まちづくり懇話会」開催（東京中井）
- 7 月 ——
 - 1・畜産共進会（畜産広場・82頭出陳）
 - 15・老方地区コミュニティセンター着工
 - 20・東由利水道拡張工事開始（土場沢・高屋地区）
 - ・農業委員会長に小野長光氏就任
 - ・畠山町長無投票再選（20日告示）
- 8 月 ——
 - 4・15・全町航空防除（620㌶）
 - 15・成人式（有鄰館・53人出席）
 - 15・ふるさと交流（朋楽荘ほか）
 - 28・豪雨（時間雨量最大20ミリ、通算90ミリ）
- 9 月 ——
 - ・全国和牛能力共進会で優等賞受賞（畠山藤作さんの「よしさかえ1・4・5号」）
 - 25・収入役に佐藤謙氏就任
 - ・「体力つくり東由利町民会議」が全国表彰受賞
- 10 月 ——
 - 1・文部省指定へき地教育公開研究会（高瀬小）
 - 20・教育委員長に小松昌樹氏就任
 - 22・白沢トンネル開通（記念式典・祝賀会開催）
 - 31~1・第1回東由利町産業文化祭
- 11 月 ——
 - 3・町功労者表彰式（受賞3氏）
 - ・八塩小教員住宅完成

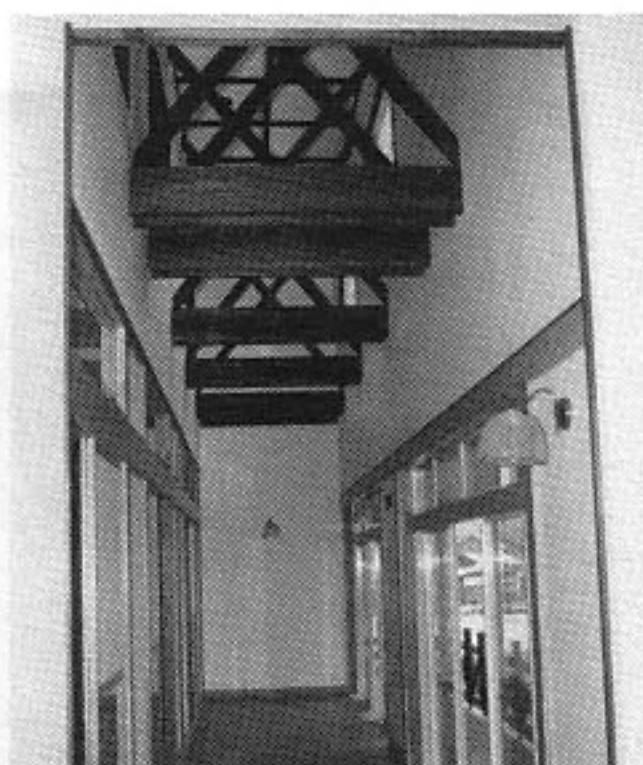
老方地区

コミュニティセンター

今月竣工



完成間近の老方地区コミュニティセンター



▲モダンな造りの多目的スペース

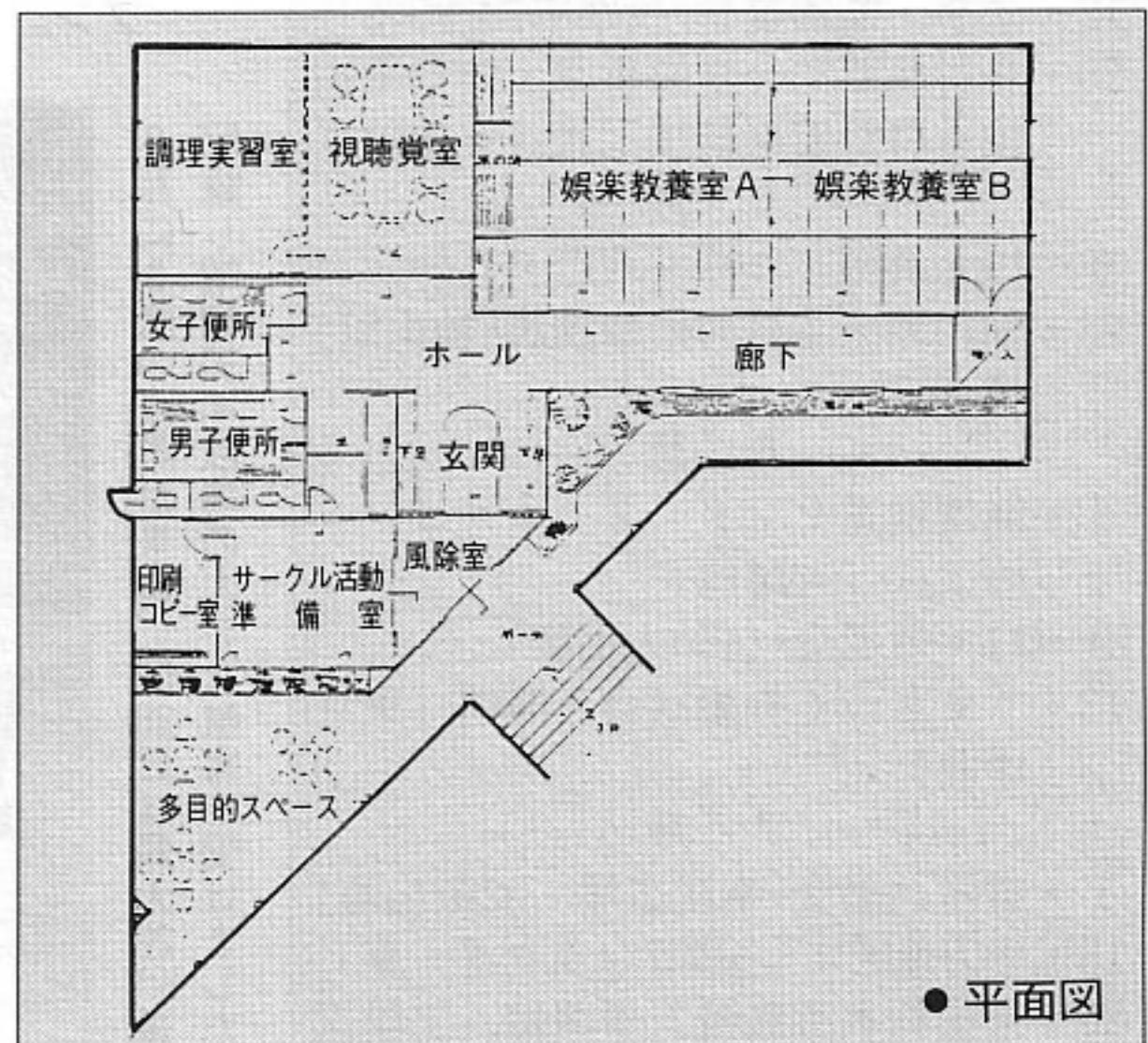
◀木肌が美しい吹抜けの廊下



旧老方小学校跡地に今年7月15日から建設が進められていた、老方地区コミュニティセンターがほぼ完成し、今月下旬に竣工式が行われる予定です。

同センターは、宝くじ受託事業の一部をコミュニティ活動等に助成する(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業によって建設されたもので、総事業費約3千9百万円のうち1千5百万円が助成金です。

木造平屋建263.96平方メートルの建物の中には娯楽教養室、調理実習室、視聴覚室、サークル活動準備室などが設けられ、今後老方地区コミュニティ活動の拠点として幅広く活用されるものと期待が持たれています。



●平面図

記帳に基づく正しい申告を

商売などをしている人は一定の帳簿をきちんとつけ、それに基づいて自分で所得や税額を正しく計算して申告しています。

帳簿のつけ方などについて
分からぬことがあります
ら、役場税務課か本荘税務署におたずねください。

町議会臨時会議が十一月十七日開かれ、六十二年度一般会計補正予算案一件を審議、原案どおり可決し閉会しました。可決された議案は東由利

本町にはこのほか岩館に三棟の教員住宅がありますが、いずれも遠距離から通勤する教員にとって重要な役割を果たしています。

今年八月二十四日から八月に建築工事が進められた八塩小学校教員住宅が先月下旬に完成し、今月から入居できるようになりました。

同住宅は床面積が約六十六平方メートルで、総工費八百十七万円のうち約半分が国の補助金でまかなわれます。

本町にはこのほか岩館に三棟の教員住宅がありますが、いずれも遠距離から通勤する教員にとって重要な役割を果たしています。

東中廊下修繕費を補正

町臨時議会

中学校舎廊下の修繕工事費等の補正予算三百十三万二千円で、これにより同一般会計歳入・歳出予算の総額は二十四億八百九十四万四千円となりました。

八塩小教員住宅が完成
今月から入居を開始



人民大会堂にて行われた日中友好セプションに招かれる

■ 9月28日・役場出勤後決裁事項に目を通し十時三十分に役場を出発。秋田空港十二時四十分発羽田行の飛行機に乗る。羽田から成田空港まではリムジンバスに乗り成田ビュウホテル到着。夜は佐々木知事団長を中心に結団式とあわせ会食パーティとなる。パーティでは訪中経験者が中国についての予備知識をユーモアをまじえて披露。大陸的にのんびりした時間待ちのことや旧型飛行機のことなど、相当覚悟した旅行が必要であることを教えられる。九時三十分就寝。

■ 9月29日・午前五時三十分起床。六時には朝食につき同四十分ホテルをたつ。成田空港から八時五十分、日航機でいよいよ北京に向う。富士山頂を経て関西地区を通り、南支那海黄海を

から見下ろす中国大陆。平野部の耕地はかなり整理されているが、山と思われる地域にはほとんど樹木、緑がなく、白灰色の骸々たる光景であった。

北京には約四時間の空路。時差は一時間で、十二時に予定通り北京空港に到着。空港から宿舎の「北京飯店」まで出迎えのバスに揺られ、郊外の景色を眺めながら初めての大陸を楽しむ。ポプラと柳そして、えんじゅの並木がきれいだ。郊外にも高層ビルや高層住宅の建築が進み、中國大陸にも近代化の波が次第に押し寄せていた。自動車もかなり多くトヨタ、日産、三菱などが目につく。午後三時三十分に北京飯店のホテル内で食事をとり五時三十分人民大会堂に向う。そこで日中友好十五周年記念セプションに招待されるというすばらしい機会に恵まれる。王震名誉会長があいさつ。日本からは宇部宮徳馬、公明党の竹入義勝、作家の水上勉氏ら、それに大平元首相夫人らが主賓。八時三十分ホテルに帰り、疲れをいやす。中国大陸で初めての夜。明日からの日程に心がはずむ。夜。明日からの日程に心がはずむ。

■ 9月30日・午前九時にバスで途中天安門広場前、国务院前など抜き通りを経て北京郊外に

昼食後約一時間で万里の長城造りの部屋は豪華だった。

町長の中国訪問日記①

北京から蘭州へ

中国へ近代化進む



故宮博物館の紫禁城を訪れる

へ着き一時間見学。山岳地帯を縫うように築城された偉大な城はまさに世界に類例がない。その長さは日本列島鹿児島から稚内までの二倍半の長さ。

北京にもどり、午後六時中国対外友好協会主催の歓迎夕食会に招かれる。和やかな中国政府との交換である。夕食会の後天安門付近を散策。ふだんは見られないというホテル、デパート屋上のイルミネーションがすばらしく、これを見学する人出が洪水のよう。

■ 10月1日・今日は中国の国慶節。国をあげてのお祝いの日だが、式典は五年に一度ということで今年は式典なしの祝い。それでも北京市内は正に人の洪水であつた。ホテルを九時に出発し円明園、頤和園を午前中に見学。午後は故宮博物館の見学と市内での買物を楽しむというコ

スで一日を過ごすこととなつた。

■ 10月2日・昨夜から今朝にかけて書いた絵葉書七枚を航空便で出す（北京で出さないとしばらく遅れる心配がある）。八時十分北京飯店を出発。北京市副市长らの見送りを受け九十六人乗りのイギリス製小型旅客機で蘭州へと向う。内蒙古方向の砂漠と不毛地帯を二時間余り飛行十二時四十五分蘭州空港に到着。

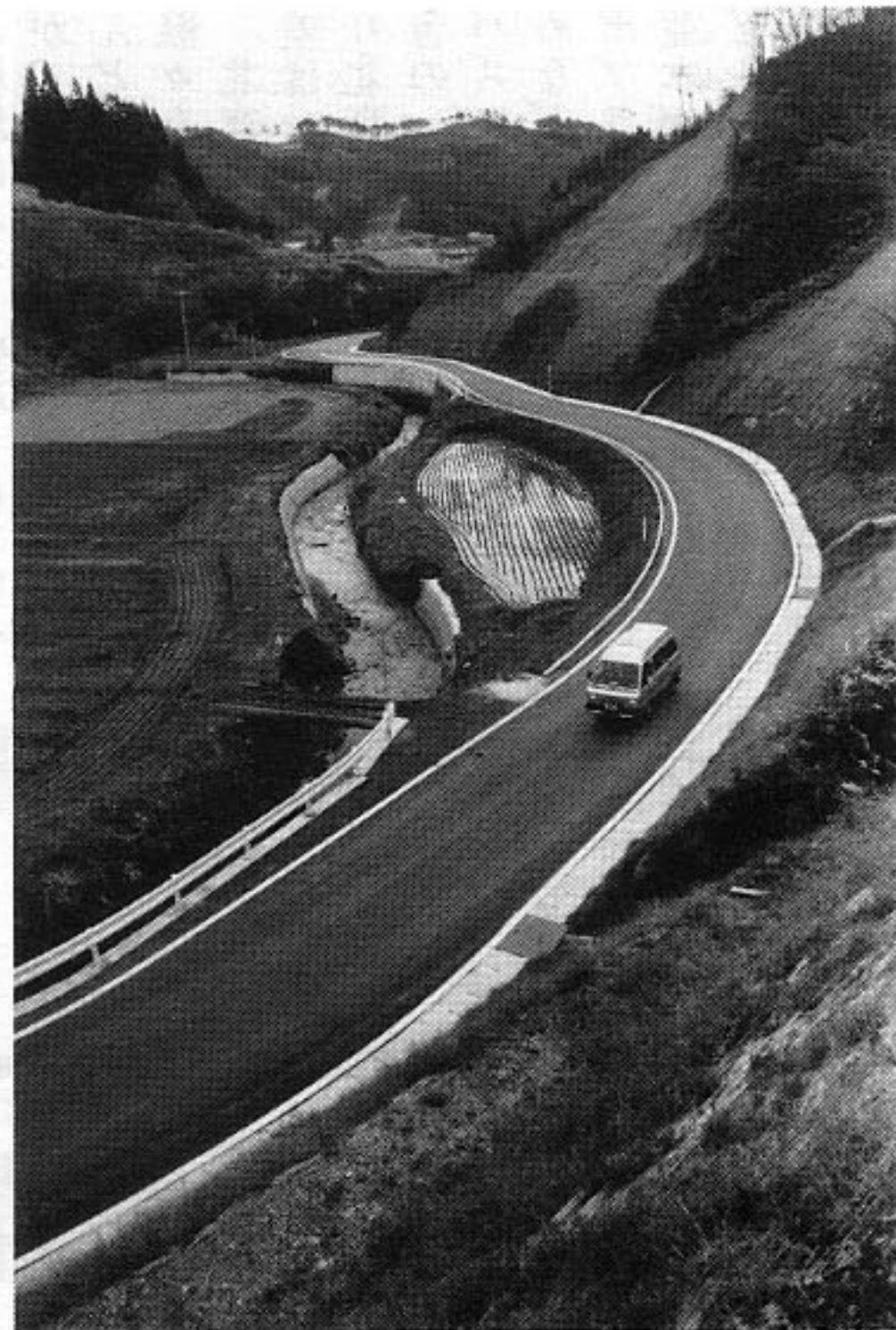
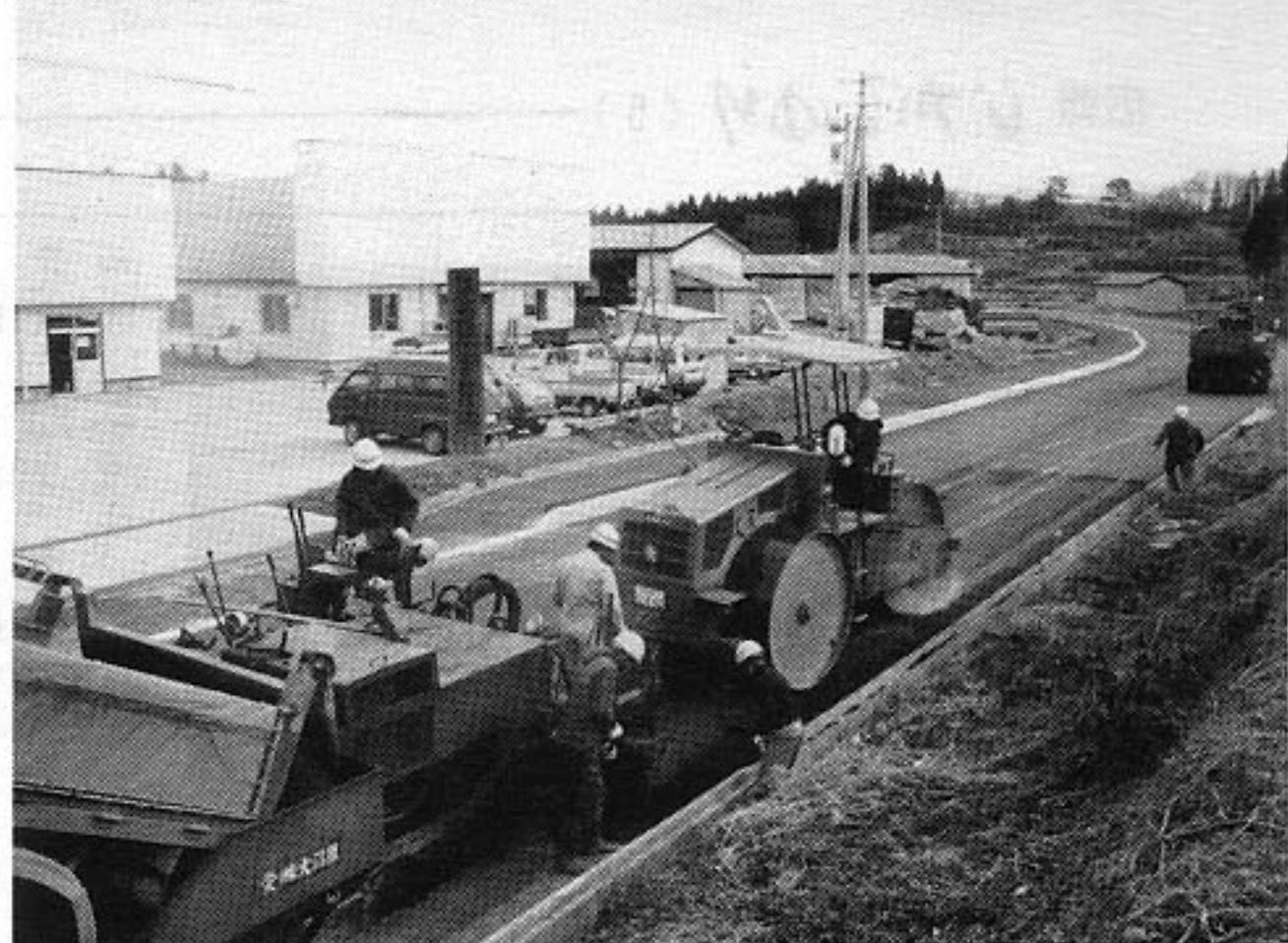
今号から4号にわたって「町長の中国訪問記」を掲載します



甘肅省長歓迎会にて佐々木知事らと（後列は地方交流団町村長）

道路整備

西山線入口から育苗センターまで四百五十メートルを舗装



現道の改良・舗装が行われている黒沢～大台間(県道樺渕横渡線)

昭和六十二年度もスタートから八か月が過ぎ、計画された町の事業も順調に進められています。特に、住み良い町の基盤となる道路整備は、国道、県道、町道等共に予定通り行われ、五〇セグがすでに完成、残る分も降雪前の完成を目指し急ピッチで工事が進められています。

ここでは、今年度計画された各路線の整備状況及び、国・県道については県の由利土木事務所から今後の計画等についてレポートしてみました。

国道 奥ヶ沢区宿工区(横渡～宿間)の改良
工事は今年四月から始められ、これまで根城付近の掘削工事と横渡付近の拡幅改良・一部舗装工事を完了、来年度引続き横渡し火葬場付近の拡幅工事が進められます。同工区の完成は四年頃の予定です。

奥ヶ沢工区(宿～奥ヶ沢間)

県道

黒沢～大台舗装なく完成

仙北郡神岡町から大森町坂部、本町中の沢を通つて横渡に至る

同線は、広報十一月号でもお知らせしたように白沢トンネルが十月に開通し坂部工区(大森町～本町中の沢間)が完成。これにより坂部～横渡間の所要時間が四分の一に短縮されるなど、大森町と本町の産業・文化発展が大いに期待されます。

今後は、未改良区間として岩館地内の改良が懸案となり、現在由利土木事務所が来年度予算への調査費の計上を要望中です。

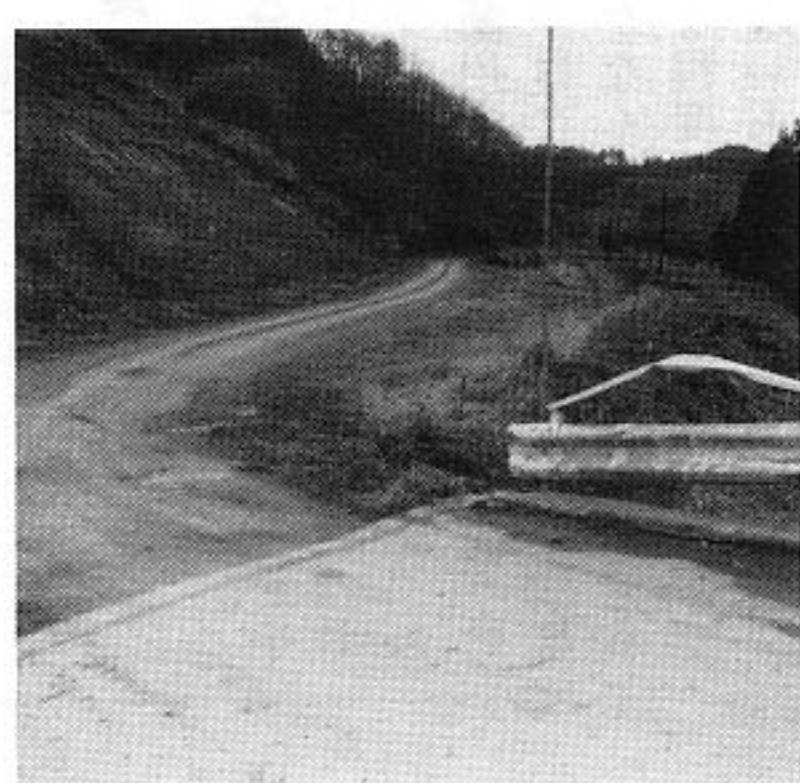
樺渕横渡線

蔵から黒沢、大台を通つて大内町に抜ける同線、通称黒沢線は、前年度からの継続で黒沢から若林に向け現道の改良舗装工事が行われており、年内には完成する見込みです。今後は、黒沢トンネル～横渡間の未改良区間

間が、来年度に着工になる見込みで、この早期完成とトンネルの改修について県に強く要望しています。

山崎鴻屋十文字線

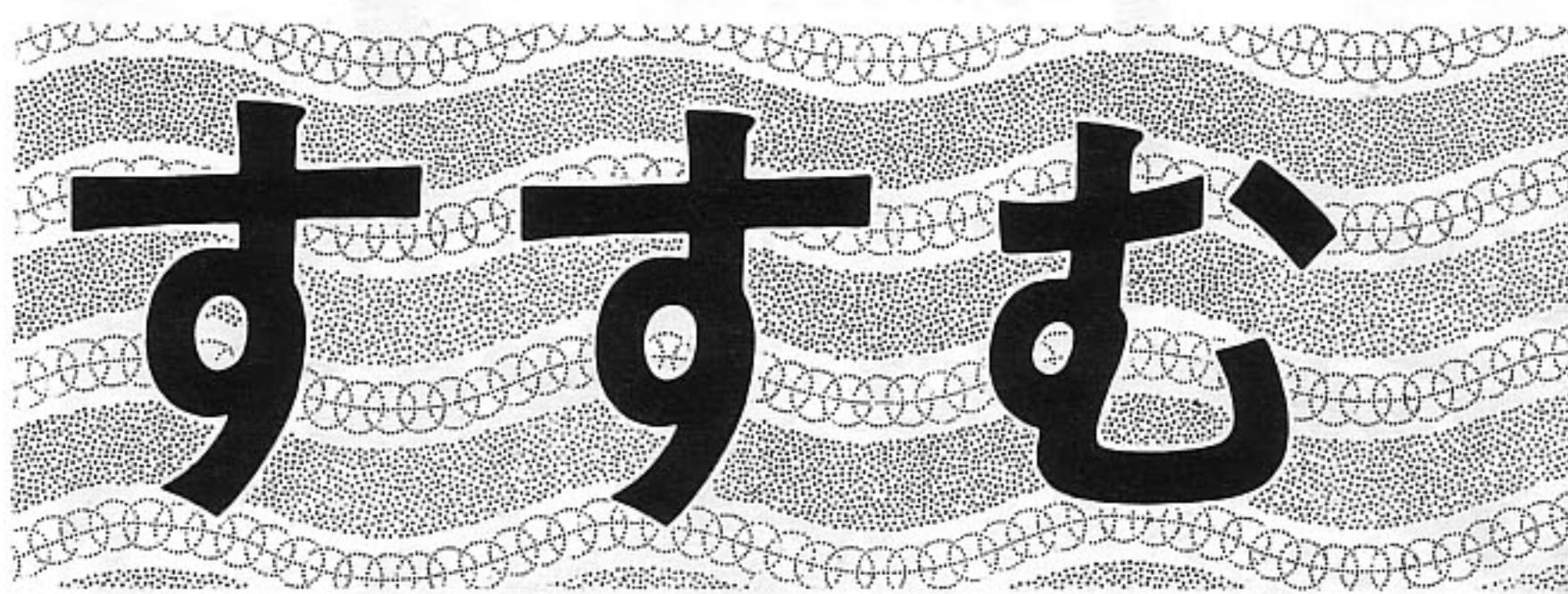
山崎から松柴を通つて羽後町に抜ける同線、通称松柴線は、松沢地内約八百メートルの舗装工事を終え、現在田屋橋から約五百メートルの未改良区間を工事中です。同区間の改良工事は来年度にかけ



来年度着工が予定されている県道山崎鴻屋十文字線(田屋橋付近)



ザッコ又々滝の下間を改良中の
高村線(広域農道八沢木地区)



●町道

(11月20日現在)

地区(路線)名	施工か所	距離(m)	内 容	進捗状況
下横渡線	下横渡	270	改良・舗装	改良・完成 舗装・95%
向山2号線	向山	200	〃	
向山3号線	向山	191	〃	
大吹川線	大吹川	117	改 良	完 成
冷沢線	冷沢	295	〃	〃
館西線	館西	233	舗 装	〃
新田薬師線	新田	292	改良292・舗装60	〃
片越山本線	山崎	1工区400 2工区340	改 良	1工区完成 2工区20%
上里線	上里	350	〃	80 %
田代線	田代	140	〃	90 %
茂沢線	茂沢	420	舗 装	完 成
西山線	西山	450	〃	80 %
須郷田・跡見坂線	跡見坂	292	改良・測試・用地補償	40 %
金山線	沼	200	改 良	90 %
高戸屋線	高戸屋	140	〃	完 成
大台線	大台	1工区450 2工区333	〃	1工区100 2工区20
小倉線	小倉	30	〃	完 成
大吹川2号線	大吹川	35	局部改良	〃
大琴下線	大琴	143	改 良	〃

●農道

地区(路線)名	施工か所	距離(m)	内 容	工事の状況
八沢木地区	小倉	改良910・舗装300	改良: 50% 舗装: 完成	
玉米地区	荒沢	640	舗 装	完 成
石滝線	上里	99	〃	〃
大台線	大台	111	〃	〃
坪倉線	坪倉	560	改 良	50 %
深山線	深山	60	〃	0 %
〃	〃	240	〃	完 成

●林道

地区(路線)名	施工か所	距離(m)	内 容	工事の状況
ボツメキ線	ボツメキ	871	舗 装	95 %
荒沢川線	荒沢川	958	開 設	95 %
矢走線	深山口	1,400	〃	70 %



松沢集落内の舗装が完成した山崎鴻屋十文字線

町道、農道、林道の道路改良・舗装等工事は、今年度左記の二十九か所で行われており、先月中旬まで十三か所が完成しました。このほかは降雪前の完成を目指し工事が急ピッチで進められています。

この中で、広域関連農道八沢木地区として改良が進められて いる通称高村線(小倉~高村間)は、当初予算で小倉~樽水間六

百四十メートルの改良及び三百メートルの舗装工事を完了、その後予算が追加となり現在ザッコ又入口~滝の下間二百七十メートルを改良工事中です。来年度は小倉~樽水橋間の舗装と、滝の下~高村間の改良工事が行われる予定で、町では全線の改良・舗装が早期に完成するよう現在県に強く要望しています。

町道等

高村線は3百メートルを舗装

て行われ、舗装工事は六十四年度に行われる見込みです。また、松沢川への橋梁を設計中で、来年度に着工される予定です。

大吹川、田代を通つて八日町に至る同線は、今年度須郷田地内の側溝整備工事が行われ九月に完成しました。現在由利土木事務所が沢中~大沢川間の路線を調査中で、早期着工が望まれるところです。

仁賀保矢島館合線

仁賀保町から本町茶屋長根、

大吹川、田代を通つて八日町に至る同線は、今年度須郷田地内の側溝整備工事が行われ九月に完成しました。現在由利土木事務所が沢中~大沢川間の路線を調査中で、早期着工が望まれるところです。



目を見張るばかりのりっぱな作物がズラリと並んだ農林産物展

第1回産業文化祭・好天に恵まれ観客4千人 町民の力作が勢ぞろい

収穫そして芸術の秋。町民が日頃取り組んでいる生産や各種文化活動の成果を展示発表し合うと共に、町全体の産業経済、文化の交流の場にしようと、十

月三十一日から二日間健康増進センターなどを会場に「第一回東由利町産業文化祭」が開かれました。

これは、これまでの町公民館主体の「生活文化祭」と東由利農協主体の「農協祭」を、期日・会場を同一にし町、農協、商工会、森林組合、公民館が共催して行つたもので、健康増進センターがオープンしたことによつて実現したものでした。当日は好天に恵まれ約四千人の人出で

にぎわいました。

展示は農林物産展、農林畜産加工展など十七部門、催し等は健康づくりの集い、ステージ発表など八部門、出店は農協婦人部食堂、出庫市など十二部門で、これまでより各部門の数が増え見ごたえのあるものとなりました。中でも町内企業の製品展で

表彰式は十一月一日健康増進センターで行われ、優秀作品に町長賞、農協長賞（受賞者下記に記載）が贈られました。



一般展示物

●町長賞
△佐藤文一郎（長いも・下小屋）△佐々木藤喜（菊・大琴）△畠山茂子（りんご・館合新田）△太田スミ子（漬物・新町）△畠山信二郎（投網・館合新田）△須郷田農協婦人部（米消費拡大米料理）△嶽石忠司（大豆・八日町）△小松春松（園芸・新町）△菊地常作（俳句・湯出野）△赤川龍範（写真・横小路）△小松久隆（同・宇戸坂）△阿部久一（愛石・十二の前）△渡辺シメ（衣服手芸・下小路）

●農協長賞（一等賞のみ）
△佐藤邦雄（人参・下小屋）△佐藤文一郎（長いも・下小屋）△佐藤雪子（ごぼう・蔵）△小野庄司（葉たばこ・時雨山）△小松イチ（同・館合新田）△嶽石忠司（大豆・

入賞一覧



出店も数店舗登場し会場の盛り上げに一役。様々なメニューが胃袋を楽しませてくれました



健康増進センターの広いフロアをうめつくした各コーナー



協賛事業として十一月一日
「第一回東由利町保健推進大
会」が有鄰館で開かれ、講演
や大会宣言などのほか町の保
健事業に功労のあつた次の方
々に表彰状が贈られました。

●保健予防事業功労団体
▽町商工会▽住吉地区愛育班
▽館合地区愛育班▽老方地区
愛育班▽蔵・法内地区愛育班
▽宿・袖山地区愛育班

●栄養改善事業功労団体
▽東由利農業協同組合



保健事業功労者に畠山町長が
表彰状などを贈呈



老人作品展では手塩をかけて作ったお年寄
りの作品を一堂に展示



町森林組合の竹馬のプレゼント(上)や丸太切り競争(下)が観客に大ウケ

八日町)▽佐々木藤喜(菊
大琴)▽畠山茂子(りんご)
館合新田)▽小松ハナ(同
新町)▽畠山浩(栗・智者鶴)
すの花漬・須郷田)▽斎藤力
・館合新田)▽小松チヨ(な
太田スミ子(なす漬・新町)
△阿部ユリ子(同・蔵)▽畠
山タツ(ミニトマトケチャッ
プ・茂沢)▽佐藤チヨ(梅酒
・智者鶴)▽横山福子(同・
向田)▽畠山信二郎(投網
館合新田)▽須郷田農協婦人
部(米消費拡大米料理)▽寺
山農協婦人部(同二品)
なお、団体賞上位入賞団体
は①館合新田、②高下屋、③
新町でした。

発明工夫展

●町長賞(学校賞)
▽工藤基嗣(高瀬小四年)
▽八塩小学校

●発明協会秋田県支部長賞
▽斎藤美幸(大琴小五年)
▽阿部明美(高瀬小六年)
以下金賞受賞者

●環境衛生功労団体
▽東由利町連合青年会
●環境衛生功労者
▽斎藤幸益(島)
このほか、献血事業功労団
体として本荘高校下郷分校、
同功労者として高橋政一さん
と伊東健市さんに感謝状が、
無傷病・国保税完納世帯とし
て佐々木長次郎さんと斎藤キ
チヨさんに賞状が畠山町長か
ら贈られました。

●栄養改善事業功労団体
▽東由利農業協同組合

まちの話題

みんなの地域の、話題、出来事などお知らせください。必ず取材にでかけます。めずらしいことやおもしろいことは新聞やテレビに紹介します。（広報係）



「テーマ館」での入居者のクラブ活動実演

東光苑で秋の文化祭開催 仮装行列やバザーも登場

町特別養護老人ホーム東光苑で、11月21日から2日間「第2回秋の文化祭」が行われ、入居者が不自由な手足を一生懸命動かしながら、また職員が仕事を終えたあと少しずつ作り上げてきました。力作82点が展示されたほか、職員による仮装行列や入居者家族の協力によるバザーなども登場し好評を博しました。また「テーマ館」では入居者によるクラブ活動の実演が行われ、訪れた人たちの関心を誘っていました。そして、今年は地区婦人会、町婦人民生委員、町母子福祉会、矢島高校ボランティアサークルなど総勢36人が応援にかけつけるなど、初回と比べより一層充実した文化祭となり、訪れた大勢の人たちを楽しませてくれました。



80歳のお年寄りも挑戦した保呂羽登山

130人が紅葉満喫 第2回ふるさとウォークラリー

歴史の散歩道を歩き紅葉の保呂羽山を訪ねてみませんか？との呼びかけで、町公民館が10月25日「第2回ふるさとウォークラリー」を開きました。開通したばかりの白沢トンネルを歩き、そのあと大森町の保呂羽山に登ったもので、「祖父母と子供のふれあいの一日にも」と、老人クラブなどへ呼びかけしたこともありし、幼児からお年寄りまで百30人が参加しました。公民館前をスクールバス等3台のバスで出発した参加者は白沢トンネルで下車、トンネル内を歩いた後再びバスに乗り保呂羽山まで。保呂羽山は標高4百38メートルで急坂の多い登山道でしたが、80歳の高齢者も含め百人余りが元気に登頂し山頂の波宇志別神社に参拝しました。下山後は公民館が準備した豚汁で昼食、「汗を流した後の味は格別」と、各自準備したお弁当に舌つづみを打っていました。

石渡さんの「こまち」に優秀賞

県種苗交換会 「稲作研究会の大きな励みに…」

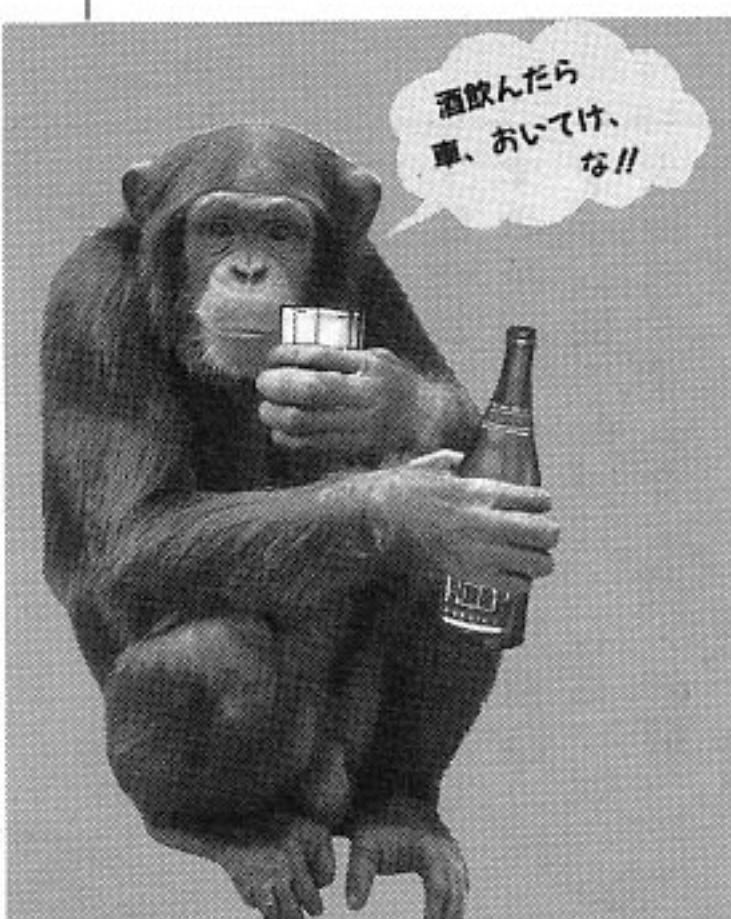
第110回秋田県種苗交換会が10月31日から7日間鹿角市で開かれ、本町から水稻「あきたこまち」の部に出品した石渡豊和さん（岩館）が、秋田県産米改良協会長賞の優秀賞（同部全県2点）に輝きました。石渡さんは町稲作研究会員で良質米多収穫の実践者。同賞の受賞に「自分のみならず稲作研究会員の大きな励み。今後も会員一丸となって良質米生産に取り組んでいきたい」とうれしそうに話していました。



石渡豊和さん

乗らざる・飲まざる・勧めざる

みんなで追放！飲酒運転



★交通事故全体ではおよそ50件の事故のうち1件くらいの割合で死亡事故になっています。しかし飲酒運転による事故の場合は、10件中1件という5倍も高い割合で死亡事故になっています。

★飲酒運転で事故を起こしたら、重大事故になりやすい——ということを、今一度肝に銘じたいものです。

★飲酒運転追放県民運動強調月間」。『乗らざる・飲まざる・勧めざる』をみんなですすめましょう。

「飲酒運転」は、即に
免許取消しです

12月、1月は忘年会・新年会

など、酒好きにとつては楽しいシーズン。しかし、飲酒運転による事故や検挙者の一番多いシーズンでもあります。「酒酔い運転」で検挙されれば、免許取消しのほか多額の罰金を払わなければなりませんし、職を失うことさえあります。

今月は「飲酒運転追放県民運動強調月間」。『乗らざる・飲まざる・勧めざる』をみんなですすめましょう。

死亡事故になる率は、一般事故の5倍も高い！

所得税法等が一部変わりました

所得税法等の一部を改正する法律が今国会で可決・成立しました。そのあらましは次のとおりです。

サフリーマ
負担を軽減

中堅サラリーマンを中心に
税負担を大幅に軽減するため
最低税率一〇・五^{セント}の適用範
囲が、これまでの課税所得「五

「十万円まで」の三倍「百五十万円まで」に拡大されました。

課税所得で百五十万円というと、夫婦と子供二人のサラリーマンの場合、年収約四百七十七万円になります。

さて法の改正によつて私たちの所得税はどのくらい負担が軽くなるのか——夫婦と子供一人のサラリーマン世帯を例に、給与収入別に見ると下の図のよう

**わ
り
ま
し
た**

になります。

なお、所得税の減税は六十二年分の所得から実施され、ほとんどのサラリーマンの場合、十月～十二月分は源泉徴収で、一月～九月分は年末調整で行われます。

**老人、母子家庭などのみ
利子非課税に**

マル優、郵貯、特別マル優そ

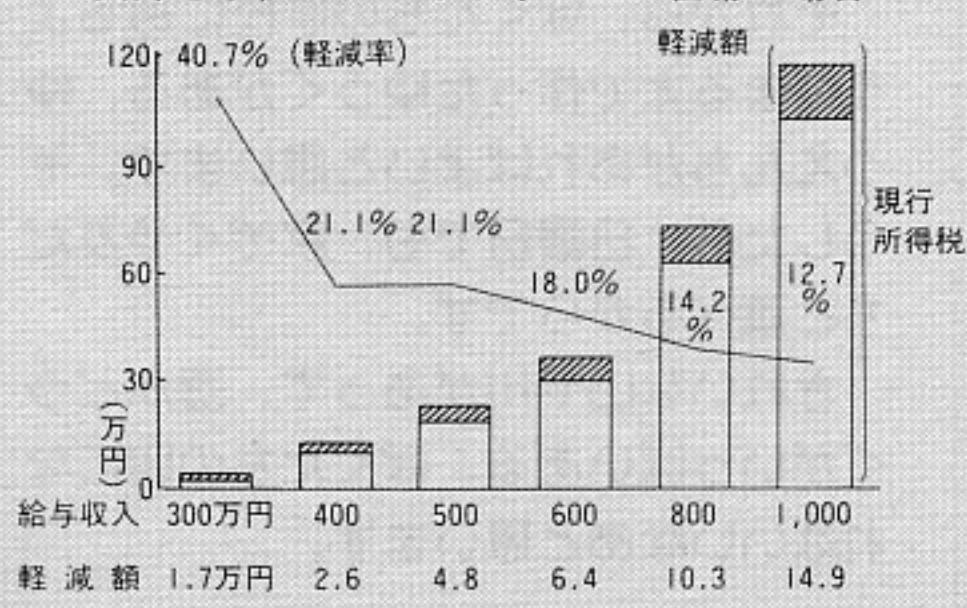
れぞれ三百万円ずつについては、六十五歳以上の老人、母子家庭、身体障害者などの人々に対する利子非課税制度に改正されました。

その結果、一般の利子については、一律二〇パーセント（国税分一五パーセント、地方税分五パーセント）の税率で、源泉分離課税が行われることになります。

なお、実施は、昭和六十三年四月一日からで、それ以降の期間に対応する利子について課税されることになります。

所得税の負担軽減状況

～夫婦と子供2人のサラリーマン世帯の場合～



春には小学1年生

新入学児童たちの 元気ぶりをチェック



真剣なまなざしで聴力検査を受ける来年入学の子供

来春、小学校に入学する子供たちの身体検査が11月20日有鄰館で行われ、保育園児ら67人が元気良く検査を受けました。検査は、視力、聴力、内科・歯科検診の順で行われましたが、順番を待ちきれない子供たちはお母さんたちの心配顔をよそに廊下などで大はしゃぎ。しかし、内科検診で上半身はだかでお医者さんの前に並ぶ子供たちの顔は神妙で、ワンパクぶりをしまい込んでいました。

来春入学を予定しているのは、八塩小26人、高瀬小32人、大琴小9人の合計67人で、今春の91人より24人少なくなっています。

農林水産大臣から感謝状

統計調査協力の遠藤さんらに

農林水産統計情報業務への長年の協力者として、このほど遠藤聚一さん（宿）と遠藤二三雄さん（宿）に農林水産大臣から感謝状が贈られました。

同感謝状は、農林水産統計調査の記帳を5年以上継続し、並びに農林統計情報業務推進のため調査員等として長年にわたり協力された方に、10月18日の「統計の日」を記念して贈られたもので、お二人とも共に昭和57年から5年間同業務に携わってこられたものです。

感謝状は10月30日、秋田市の「久保田会館」で行われた伝達式で、県知事から全県14人の授与者に手渡されました。

2点が知事賞受賞

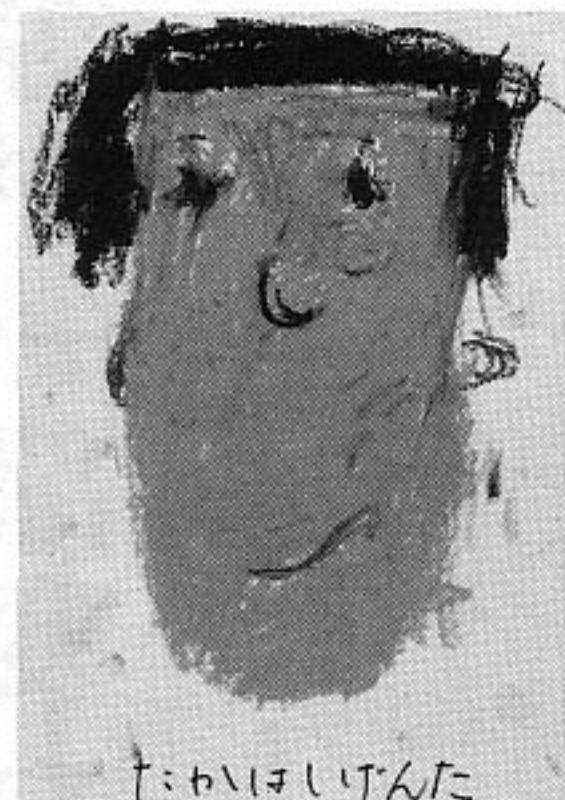
第3回秋田県児童工芸展が1月1日から3日間秋田市の県児童会館で開かれ本町からも49点を出品、このうち県知事賞2点を含め11点が入賞しました。入賞者と作品名は次のとおりです。
（敬称略・氏名の次は学校名と学年）

みんなのひろばは、みなさんに登場していただくページです。ヤングレポート、われら農業人、お母さんの生活日記、お達者くらぶなど、自薦、他薦でも結構ですので、広報係までお知らせください。

みんなの ひろば

絵・たかはしげんたくん
6さい・みどり保育園

わたしのあかさん



たかはしげん

町民になりました よろしく

阿部貴美子さん
(十二の前・24歳)



先月、西目町から十二の前の阿部勇さんに嫁ぎ町民になつた貴美子さんです。勇さんはパーソナル無線が取り持つた仲で、勇さんと無線仲間の貴美子さんの友人の紹介で知り合つたことがなれそめといいます。

現在は本荘市内の縫製工場に毎日車で通勤していますが、来年には子供の誕生を予定しており「出産後しばらくしてからは町に住んでまだ日が浅く、あまり町のことをよく知らない」と話していました。

町に住んでまだ日が浅く、あまり町のことをよく知らないという貴美子さん。町の印象については「スーパー・マーケットがないで不便」「バス停が遠くてたくないへん」などと話し、「白沢トンネルも開通したことですし、是非法内線を定期バス路線にしてほしい」と切望していました。

「法内線を定期バス路線にしてほしい」

ちびっこのがめ



— テーマ —
「こんな町に
なったらいいな」

しんのすけ
守屋信之助くん
高瀬小・3年

ぼくは、東由利町の山や川が大好きです。山にはくりや、きのこをとりに行けるし、川には魚つりに行けるからです。

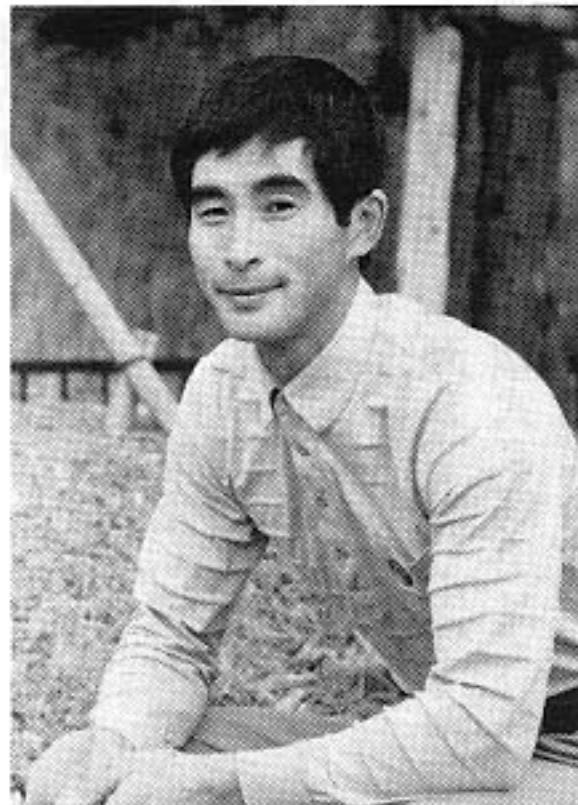
ぼくたちの町が、どんどんべんりになっていくのは、よいけれど、しぜんがなくなるのはこまります。魚やきのこがいっぱいある山や川を、きれいにする心をもてばよいと思います。

それから、ぼくたちの学校にあるようなまる太で作ったゆうぐがある、ゆうえんちがあればよいと思います。そうしたら、日曜日でも、家ぞくや友だちと遊べるからです。

きれいな山や川があって、遊ぶどうぐがいっぱいある、ぼくたちの町になればいいなあと思います。

あれら農業人

小笠原慶悦さん
(35歳・蔵新田)



良質米多収穫の実践者

小笠原さんは町稻作研究会員で、同研究会が今年行つたササニシキの坪刈調査で十アール当たり七百十五キロを記録。実収穫でも十アール当たり平均で六百六十キロの収量を確保しました。しかも、水田の三〇%が八月の豪雨で冠水の被害を受けたといい「被害がなければ十アール当たり七百五十以上は収穫された」と自信をもって話しています。

小笠原さんは西目農業高校を昭和四十五年に卒業、以来農業を実践し、現在は五頭の繁殖牛と稻作との複合で農業を営んでいます。農業について小笠原さんは



木島 和子さん
蔵新田

「おかあさんの」 生活日記

(30)

音楽の町を夢みて：

先日の町産業文化祭のステージ部門に、老方ピアノ教室と蔵新田ピアノ教室を出させていただき、日頃の練習の成果をおおやけの場で発表する機会に恵まれました。三歳の児童から中学生までのみなさんが、熱心に堂々とピアノに向かい演奏する姿を目の当たりにし、会場の隅でちょっと

びり不安な気持ちでいた私の心は次第に広がり、ほつとした安堵感と共にこれまでのことが色々と去来するのでした。

小さいころから好きだった音楽関係の仕事に、パート的にしか携わることができなかつた私が、五年前突然夫が他界、でしたが、二人の子供らと歩むにはこの道しかない、そして常々思っていた「地域や職場、家庭など、どこからでもさわやかな音楽が流れてくる町に：『そ

んな夢を見、三年前音楽教室を開くことにしたのです。今では、



今野 順子さん・下小路
19歳・四郎さん三女

ヤング レポート

(43)

おしゃべりが大好きで「いつも明るく元気良く」をモットーにしている順子さんは、今春高校を卒業したばかりの社会人一年生。三人姉妹の末っ子で、現在父母と三人で暮らしています。今年四月から秋田信英(秋田信英)に勤め、持前の明るさを振りまき社内ではもっぱらの人気者。そんな順

子さんに聞いてみました。

学生時代の思い出は：

就職をひかえ、みんなで騒いだこと：樂しかったなあ

休日には何をしてますか？

車を買つたばかりなので、友だちとドライブとか買物です。

得意な料理は何ですか？

カレー、シチュー、チャーハン

なんかは、なかなかの味ですよ。

町への要望はありませんか？

町民グラウンドなどでロッカーなんかのコンサートをやってほしいな。また、若い人が休日にんまりできるような公園があればいいですね。

理想の男性は：

なよなよしている人は大嫌い。清潔でやさしく包んでくれる人がいいですね。

結婚の目標は二十二か二十三歳ころに：という順子さんでした。

「自分たちの時代から後継者が育っていないようだ。ますます厳しくなる農業情勢下、後継者の誕生には今後もほとんど期待できない」と話しながらも「しかし『衣・食・住』の『食』をあずかる農業が、消えてなくなることはないはず。やがて日の差す時代が来

ることを信じ、また、子息に喜んで後を継いでもらえるためにも、いま現在農業を営む自分たちで基盤づくりに努力していきたい」と話し「そのためにも農政は補助政策だけでなく、効果的で将来性のある指導をしてほしい」と強く要望していました。

お達者くらぶ

—おじやまします—
紅葉会

宿地区の老人クラブ「紅葉会」におじやました。会員は58人で、町内でも比較的大きい老人クラブですが、事業等への参加率は40~50%と悪く、「土場沢、高屋、沼、大台など遠距離の会員も多く、なかなか全員が集まれない」と佐々木長次郎会長は話しています。

同老人クラブの拠点は、由利組合総合病院から払下げを受けた旧大琴診療所で、月例会などの会合はすべてここで行われています。今年は町の「梅の里づくり事業」で、15%に梅の苗木を植栽。数年後の梅の実の収穫をみんなで待ちしているということでした。

なお、当日雄物川町との対抗戦が予定されています。
危険物取扱者試験案内
試験種類 乙種（第四類）および丙種
日 時 63年1月9日午前10時～12時
場 所 秋田経済法科大学
受付期間 12月3日まで

危険物取扱者試験案内

主催 町将棋愛好会
参加申し込みは当日で、ど
なたでも参加できトロフィー
・賞品が準備されます。
なお、当日雄物川町との対
抗戦が予定されています。

新春将棋大会
日時 63年1月3日午前10時(午後4時)
会場 商工会館(上通)
料金 中学生以下3百円、
高校生以上千円(昼食代含)

新春将棋大会

故郷の思い出される冬・春



40



今年も残り少なくなりました
そろそろ雪の便りも聞こえてくる季節ですね。もう冬支度も終わり、ホッと一息といったところでしょうか。先日、用事があつて名古屋の方へ行く途中、車中より真っ白に雪化粧した富士山がくつきりと見え、周りの紅

葉もどこか色あせ、深まり行く
秋にふるさとが偲ばれました。
さて、私も村を出てから二十
六年余り。月日のたつ早さを今
更ながら感じさせられています。
今でも忘れられないのは、道路

に歩いたことで、少しでも踏み外すと長くつの中は雪でいつぱいになり、学校に着くまで凍るような足の冷たさの思いをすることが度々でした。そして、春がとても待ち遠しく、日当たりの良い土手などから黒い地肌がのぞき、「バッケ」が顔を出すと

何ともいえないトキメキを感じ、今でもその姿が鮮明に思い出されます。こうしたことが私の懐かしい思い出の一コマとなつています。今はどこも想像以上に整備されゆく我がふるさとに、

うですか 毎月の一広報しかし
ゆり』が故郷の香りを運び、そん
な気を呼び戻してくれそうです
ふるさと東由利の限りない発
展をお祈りし筆をおきます。

月見草の咲く瞬間、夜には星空を見上げ、あふれんばかりの星にしばしみとれます。いつ帰りましても楽しい思い出をつくつていただき、本当にありがとうございます。

「 催する—NHK海外たすけあい」が今年も12月1日から25日間実施されます。今年の募金目標額は10億円で、これまで進めてきた救護事業をさらに充実・発展させていく計画です。みなさんの積極的なご協力をお願いいたします。

義援金の取り次ぎは、お近くの郵便局、農協、各金融機関などで行っています。

保健婦・伊東志津子

草花を育てた大地に、粉雪の舞う頃
は、(う)暖か(ふくさ)い(ぬくさ)いの(ぬくさ)い季節(きせつ)。



班活動が開始して、十四年目となりました。今年は多方面からこの活動に関心が寄せられ、学生さんの実習や、県の取材もあり、活発な分班長会議の模様を見聞きして感動して行かれました。また、地道な活動が認められ、三人



若さの秘密 わたしの場合

工学博士

糸川英夫

一つにこだわらず
何事にも好奇心を

「とても七十五歳にはお見
かけできないんですが、何か
とつておきの秘訣がおあります
んでしようね」

講演で全国各地にお邪魔す
るたびに、たいていこんな質
問を受けます。そして、その
たびに答えに窮してしまいま
す。というのも、これといつた
一つの健康法がないからです。
生来的好奇心人間である私
は、健康法についても、好奇
心で対応することにしていま
す。友人や知人からすすめら
れれば、「そんなもの効くは
すがないよ」と言わないで、
すぐに試してみる習性が身に
ついているのです。健康器具

や健康食品など、これまでに
数限りなくやってみました。
それから真向体操や導引術も
本格的に習いました。
すぐにやめるものもあれば、
ずっと一生続けようというも
のもあります。ですが、一つの健康
法にこだわらないのが私の流
儀です。要は何事にも好奇心
を旺盛に燃やすこと、これが
若さの秘密といえるのかもし
ります。

おふろから上がりと、頭の
表皮を両手の指で約八十回ほ
ど、トントンとたたき、マッ
サージします。これは頭皮を
刺激して、血液の循環をよく
しますから、毛髪が薄くなる
のを防ぐ効果があると信じて
います。

「逆転の発想」で 朝ぶろを励行

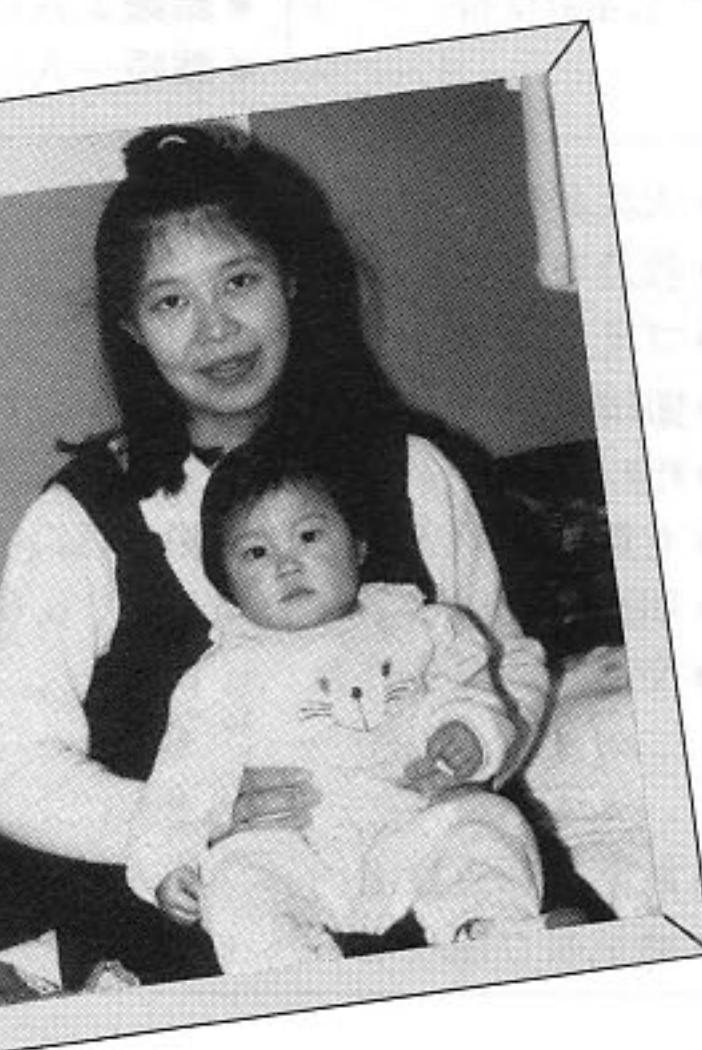
頭皮を刺激して
脱毛を防ぐ

睡眠は
七・八時間たっぷりと

ずつと続いている健康法と
いうか、私なりの生
活パターンは、朝起
きるとザブンとおふ
ろに入ることです。
だからふつうの人
と反対で、夜に入浴
することはほとんど
ありません。

その理由のひとつ
は、寝ているあいだ
に皮膚呼吸によつて
出た老廃物を、朝、
行きます。

●ケット開発の第一人者として
知られるが、音響工学、
海洋開発など研究領域は幅
広い。一方、モダンバレエを
習い、自らチエロ奏者とし
てステージに立つなど趣味
も多彩。昭和四十七年紫綬
褒章受章。六十年勲二等瑞
宝賞受賞。著書は大ベスト
セラーとなつた「逆転の發
想」のほか「第三の道インド
スには、アイマスクや耳栓、
それに専用の枕を詰め込んで



まお
長谷山真央ちゃん

舟木・9ヶ月

順一さんと
真理子さんの長女



の前会長さんはじめ現任の役員の方が
代表して表彰を受けています。この喜
びは、とりもなおさず、初代から頑張
つてこられた諸先輩の努力の賜物であ
り、今後も引き継ぐべきものと話し合
われております。

先日、ある会議でわが町の愛育班が
生れる頃のこと話をすことになり、芽
の出る前から現在までの足跡をたどっ
てみました。一つずつ振り返るにつれ、
当時の人々の熱意と真心が蘇り、時の
流れの重さ、尊さを実感しました。ゆ
とりある暮らしの難しい現代社会で、
時代の動きをすばやく感じとり、共感
の輪を広げ、美しく咲き続けるこの活
動のすばらしさを再確認し、一層充実
されるよう地域のみなさんで惜しみな
い拍手をおくりたいものです。

「母乳っ子」では、母乳で育っている赤ちゃんをさがしています。自薦、他薦をお待ちしています。（広報係）

戸籍だより

(10/21～11/20届出・敬称略)



お誕生

おめでとう

10/26 小松	ひろき 弘輝	昌紀	英子	長男	中通
10/28 小松	しづか 静佳	秀知	栄子	長女	湯出野
11/5 小松	みか 未佳	与真由美	悦	長女	新町
11/7 伊藤	みどり 翠	彦裕	舟子	長女	藏



ご結婚

おめでとう

$\frac{11}{4}$	高橋 春男 畠山 順子) 五海保 本莊市
$\frac{11}{11}$	莊野 和浩 佐藤スミ子) 松 柴 智者鶴
$\frac{11}{18}$	梅津 嘉偉 工藤真紀子) 大 琴 本莊市
$\frac{11}{19}$	梅津 和彦 大坂 洋子) 中 通 下 通

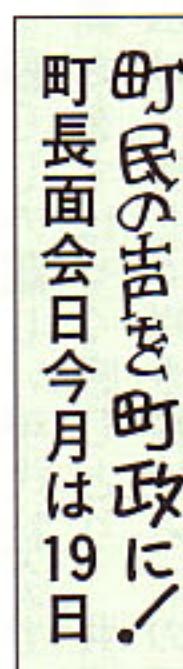


ごめい福を
お祈りします

佐々木トシ(51 良一郎・妻) 板戸
畠山 正美(44 紀子・夫) 横小路

編集室から

▶「すすむ道路整備」の取材で町内をひとまわりしましたが、同じ取材でまわった昨年に比べ道路整備の進展に感心しました。特に、これまで『悪路』のイメージが強かった松沢方面は集落内が国道に勝る道路に変身。黒沢～大台間も現道の改良・舗装ながらすばらしい道路と化しました。もちろん、各集落内の道路も随所が見違えるほどに改良され、除雪車の進入が可能になるなど今後の住民生活の向上に期待が持たれます。▶町ではすでに来年度の道路整備計画を進めていますが、新年度からの新たな道路の整備によって、来年同期のこの取材が今から楽しみです



▼ご芳志として高橋富男さん（館西）、太田キヌさん（蔵）、畠山友一さん（横小路）、中西藏之助さん（下通）よりそれぞれ金一封▼チャリティ金として「第一回東由利町マラソン野球大会」事務局より金一万円▼「秋の文化祭」のバザー売上金として、町特別養護老人ホーム東光苑より金五万三百五円が届けられました。ありがとうございました。

民総ぐるみ運動

2日・生ワクチン(有鄰館・13時)
4日・不用犬捕獲日・3歳児健診(有鄰館・13時)
8日・ことぶき大学(朋楽荘)
11日・乳児健診(有鄰館・13時)
14日・老方地区栄養改善講習会(有鄰館・9時)
22日・定例町議会召集予定

郷土の野草



エノコログサ (イネ科)

33

日本各地の路傍に見られる一年草で、草丈は30~70cmくらい、茎は細く、かたく直立し、葉は線形で互生します。夏に緑色の子イヌの尾に似た花穂を出します。“エノコ”というのは子イヌのことで、穂の形が子イヌの尾によく似ていることから、この名があるといいます。また「ネコジヤラシ」ともいいますが、これは、この穂をネコの子の前で動かすと、じゃれてコロコロころがることからいわれたものです。この草が穂をたれるころは、日も短かくなつて、そろそろ秋の気配が感じられるようになります。この草のなかまに「キンエノコロ」がありますが、花穂がやや立っているものが多く、「エノコログサ」より小形ですが、穂にある多数のヒデ毛の色が黄色ですので、金色に格上げして名づけたものでしょう。

町のミニ統計 11月 (10/1~10/31)

- 人口()は前月比()は1月から累計
・男 2,979人(△8)
・女 3,080人(△7)
・計 6,059人(△15)
- 出生 2人(44)
●死亡 5人(43)
●転入 4人(79)
●転出 16人(158)
●結婚 2人(13)
●離婚 1人(1)
- 世帯数
1,450世帯(-)

- 火災発生件数----- 0件(3)
- 救急車出動件数--- 10件(84)
- ゴミ処理量----- 29t (351)
- 健康増進センター利用者数 1,354人(8,159)
- 町営テニスコート利用者数 83人(2,502)
- 有鄰館利用者数--- 1,380人(12,068)
- 朋楽荘利用者数--- 822人(6,660)
- 交通事故発生件数 2件(16)
 - ・死者----- 0人(0)
 - ・傷者----- 2人(16)
- 飲酒運転違反者--- 0人(2)
- 酒気帯び違反者--- 一人(5)